



輝くいのち、守ります。
Kouseikai

医療法人 光生会

ホームページアドレス <http://www.kouseikai-hp.or.jp>

メールアドレス(代表) info@kouseikai-hp.or.jp

光生会病院

〒440-0045 豊橋市吾妻町137

TEL.(0532)61-3166 FAX.(0532)63-5407

地域医療連携室／TEL.(0532)61-3213 FAX.(0532)62-6770

総合健診センター

〒440-0045 豊橋市吾妻町137

フリーダイヤル.☎0120-613-266

TEL.(0532)61-3000 FAX.(0532)61-2962

メールアドレス kenshin@kouseikai-hp.or.jp

消化器内視鏡センター

〒440-0045 豊橋市吾妻町137

TEL.(0532)61-3166代表 FAX.(0532)69-3635

メールアドレス gastro@kouseikai-hp.or.jp

赤岩病院

〒440-0021 豊橋市多米町字蝉川33-70

TEL.(0532)62-2105 FAX.(0532)63-4170

メールアドレス akaiwa@kouseikai-hp.or.jp

赤岩介護医療院

〒440-0021 豊橋市多米町字蝉川33-70

TEL.(0532)62-2105 FAX.(0532)63-4170

メールアドレス akaiwa@kouseikai-hp.or.jp

介護老人保健施設 赤岩荘

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10

TEL.(0532)66-1123 FAX.(0532)66-1126

メールアドレス akaiwaso@kouseikai-hp.or.jp

赤岩荘デイケア(通所リハビリテーション)

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10

TEL.(0532)66-1220 FAX.(0532)66-1126

赤岩荘訪問リハビリテーション

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10

TEL.(0532)66-1123 FAX.(0532)66-1126

赤岩荘ケアプランセンター

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10

TEL.(0532)66-0002 FAX.(0532)66-0016

メールアドレス akaiwaso-care@kouseikai-hp.or.jp

赤岩荘地域包括支援センター

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10

TEL.(0532)66-1262 FAX.(0532)66-0016

メールアドレス akaiwaso-houkatsu@kouseikai-hp.or.jp

グループホーム エバグリーン

〒440-0021 豊橋市多米町字大門10

TEL.(0532)62-4434 FAX.(0532)62-4691

メールアドレス ever@kouseikai-hp.or.jp

光生会保育所 きらら

〒440-0045 豊橋市吾妻町215番地

TEL.(0532)66-0200 FAX.(0532)61-3067

メールアドレス kirara@kouseikai-hp.or.jp



●豊橋鉄道市内線「東田電停」または
「競輪場前電停」下車、徒歩5分



輝くいのち、守ります。

Kouseikai

光生会グループのご案内





充実した設備と 質の高い医療・福祉サービスで 輝くいのち、守ります。

光生会病院は、時代とともに常に変化を続け、
今まで以上に質の高い医療サービスを地域のみなさまにお届けしてまいります。
患者さま・利用者さまのどんな小さな声にも常に耳を傾け、
皆さまに安心して治療・療養・介護を受けていただけるよう心がけ、
仕事に取り組んでまいります。



私たち、一人一人が
「光生会」です。

私たち医療法人光生会は、
「肉体・精神の機能美を備えた
尊厳ある人間性のルネッサンス(復帰)」を
モットーに、職員一同
日々努力を重ねています。



医療法人光生会は、大正15年初代院長による病院開設以来、
「光生会病院」を始めとし、「赤岩病院」「赤岩荘」「エバグリーン」などの諸施設を開設し
地域に根付いた医療・福祉サービスに長年取り組んでまいりました。

医療法人光生会が、このように発展ができましたのも、地域の皆さまの暖かいご支援の賜と心よりお礼申し上げます。

近年、特に医療を取り巻く環境の変化は著しく、
大病院でなければ高度な医療が受けられないという時代ではなくなりました。
少子・高齢化の急激な進展など、取り組むべき課題はまだありますが、
「光生会病院」では、地域の皆さまの多様なニーズにお応えし、さらなる貢献をいたすべく

●高度な知識と技術を有する医師の配置。

●MRI、マルチスライスCTなどの最新鋭機器の導入。

●がんなどの重い病気はもちろんのこと、腹腔鏡下手術などの体に負担の少ない手術の実施。

●精度が高く、負担の少ない検査ができる消化器内視鏡センターの開設。

●快適に療養していただける病室の新築。

●PACS(オンライン画像システム)などによるIT化の推進。

●救急処置ルームの拡充や日帰りで抗がん剤投与を行う化学療法室の新設を含む外来棟の増改築。など

人材面でも設備面でも先進病院として高度な医療を皆さまにご提供できる体制を一步一步着実に整えてまいりました。

医療法人光生会は、「肉体・精神の機能美を備えた尊厳ある人間性のルネッサンス(復帰)」を理念として、

これまで培ってきた医療・福祉をさらに発展させ、

常に患者さま・利用者さまの視点に立ちながら努力を積み重ねてまいりたいと思います。

今後とも皆さまのご指導とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

医療法人光生会 理事長

市川 朝 洋

〈市川朝洋のプロフィール〉

豊橋市東田町で生まれる。

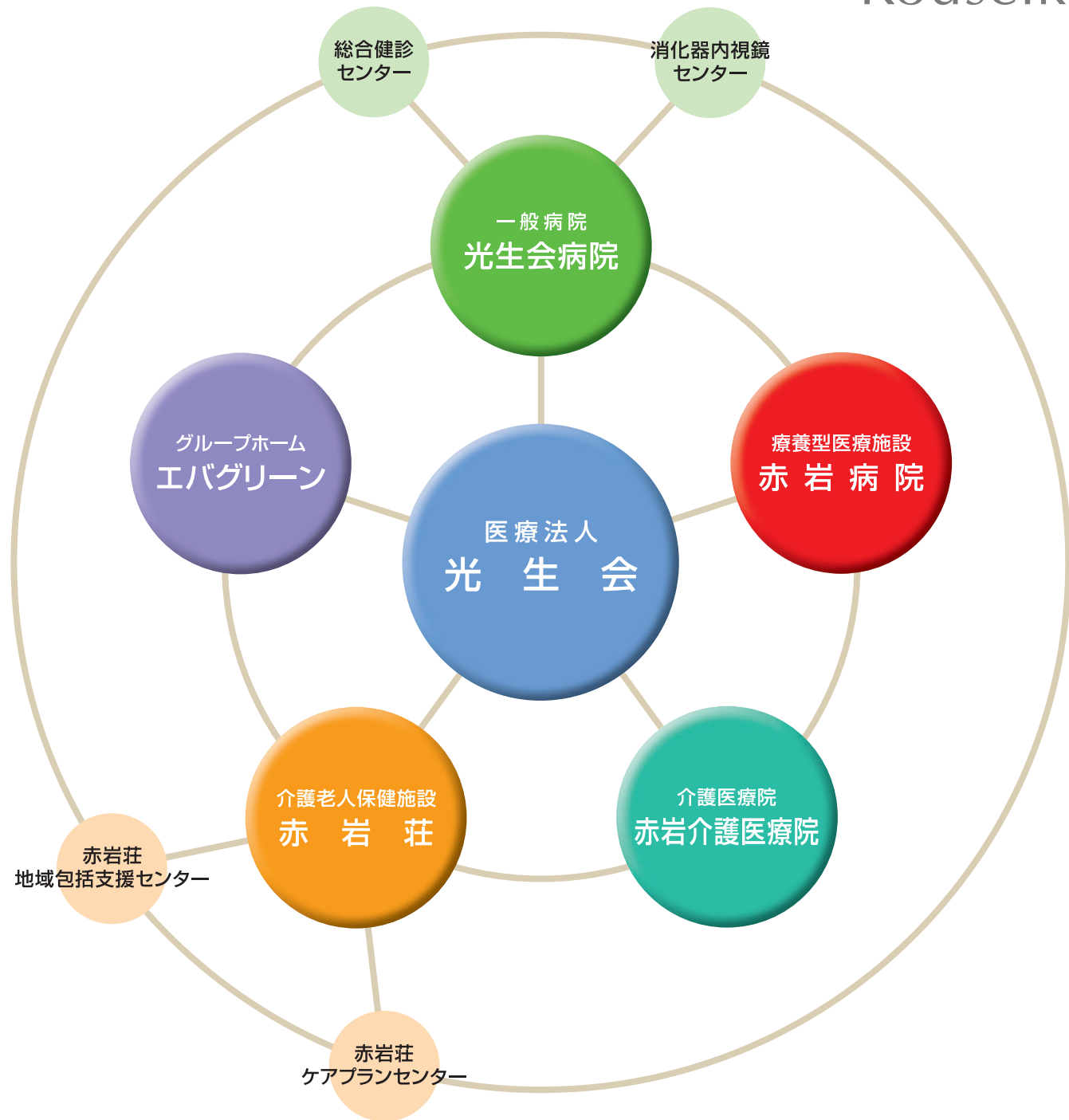
昭和50年に東京・慈恵会医科大学を卒業。

名古屋大学大学院医学研究科で医学博士号を授与。

昭和57年8月、医療法人光生会の理事長に就任。

愛知県医師会代議員会議長

日本医師会代議員



医療法人光生会の歩み

大正 15年 7月 豊橋市松山町に初代院長・可知義兵太、「可知病院」開設。
昭和20年 6月 戦争にて病院諸施設焼失。
昭和20年 8月 豊橋市東田町茶畑に仮診療所を開設。
昭和22年 豊橋市吾妻町にて「可知病院」再開。市川勝美院長就任。
昭和28年 7月 医療法人光生会「光生会病院」設立。
昭和45年 9月 「光生会病院」現6階建病棟落成。
昭和48年10月 旧・「赤岩病院」開設。
昭和57年 9月 市川朝洋理事長就任。牧野卓磨院長就任。
昭和59年 1月 「光生会病院」本館（現外来棟）竣工。
昭和61年 9月 総合健診センター及び眼科診療棟竣工。
平成 4年10月 旧・「赤岩病院」本館竣工。
平成 5年 4月 介護老人保健施設「赤岩荘」完成。
平成 8年 4月 「赤岩荘在宅介護支援センター」開設。

平成 12年10月 新・「赤岩病院」完成。
平成 14年 1月 「グループホーム エバグリーン」開設。
平成 14年 4月 介護老人保健施設「赤岩荘」90床に増床。
平成 18年 4月 「赤岩荘地域包括支援センター」開設。
平成 19年 1月 「光生会病院」新病棟竣工。
平成 19年 4月 「光生会病院」金子哲也院長就任。
平成 21年 1月 「光生会病院」病診連携事業を開始。
平成 21年 7月 「光生会病院」がん免疫細胞療法を開始。
平成 23年 9月 「赤岩病院」回復期リハビリテーション病棟開設。
平成 24年12月 光生会保育所「きらら」完成。
平成 25年 7月 「光生会病院」外来棟増改築竣工。
平成 31年 4月 「赤岩介護医療院」開設。
令和 4年 4月 「赤岩病院」佐藤元彦院長就任。

光生会病院では、 最新鋭の検査機器を導入し、 全国トップクラスの 検査・健診を行っています。

「光生会病院」では、最新型CT装置750HDを導入。
また、三河地区で初めて導入された
全国でもトップクラスの最先端3.0T MRI装置、
非常に小さな乳がんでも発見することのできるマンモグラフィ、
消化器疾患を苦痛の少ない方法で検査できる経鼻内視鏡など、
最新鋭の検査機器を駆使して
さまざまな検査・健診を行っています。

磁気ので脳や脊髄の
病気を発見します。

MRI

がんや腫瘍など臓器の異常を
発見するための画像診断装置です。

CT

非常に小さな乳がんでも
発見することができます。

mammo- graphy

私たち医療法人光生会は、
設備や連携の面でも充実した体制で
地域に根付いた質の高い
医療・福祉サービスをご提供しています。



病診連携事業の推進。

医療機関の機能分担・相互連携、高度医療機器の
効率的・友好的活用を通じ、開業医の先生方のお役に立つことで、
より地域に密着した医療で社会に貢献したいとの考えから、
「光生会病院」では地域医療連携室を開設し、
他の医療機関との相互連携を推進しています。



高水準の手術環境。

「光生会病院」では、整形外科の人工関節置換術にも対応できる
バイオクリーンルーム(手術室前室)を完備。
また、手術室の医療情報を一つのユニットに集約する
メディアセンターを併設。画像情報の管理に力を入れ、
高度な医療技術に対応します。



PACS導入によるIT化。

「光生会病院」では、PACS(オンライン画像システム)を導入。
検査画像をパソコン画面上で閲覧できるシステムで、これにより
画像フィルムを持ち運ぶ必要がなくなり、過去の画像も含め
見たい画像を見たい場所で瞬時に表示できるため、
患者さまの待ち時間が短縮できます。



医療と連携した安心介護。

光生会グループの「赤岩荘」「エバグリーン」は、
介護・リハビリ等を通じて利用者さまの日常生活のお手伝いを
しています。「光生会病院」や「赤岩病院」と常時連携体制を
整えておりますので、通院・リハビリなどの同行の他
緊急時にも安心してお任せいただけます。

消化器内視鏡センターと連携し最新鋭のCT装置とMRI装置等の
最先端医療サービスを東三河地域の皆様に広くご提供する病院です。

光生会病院



輝くいのち、守ります。
kouseikai



玄関（新館）



手術室（本館3F）



緊急処置ルーム（本館1F）

- 院長 金子哲也
- 病床数 113床
- 看護基準 一般病棟入院基本料1（旧7:1相当）
- 所在地 〒440-0045 豊橋市吾妻町137
- TEL. (0532) 61-3166
- FAX. (0532) 63-5407
- メールアドレス info@kouseikai-hp.or.jp
- 設立 昭和28年4月



内科処置室（本館1F）

心の通う診療を目指して、多岐にわたる診療科で
専門医が患者さまの立場にたった丁寧な診療を心がけています。

総合内科

内科学会認定医師が高血圧・高脂血症・糖尿病・メタボリックシンドロームなどの内科の
病気を総合的に診断いたします。消化器・呼吸器内科等の専門科への窓口となります。

消化器内科

消化器内視鏡センターと連携し、苦痛の少ない検査方法の導入やポリープの内視鏡的
切除などを行っています。また、胃・十二指腸潰瘍の原因となっているヘリコバクターピロ
リ菌の除菌療法も積極的に行っています。



内科診察室（本館1F）



吹抜ホール（新館1F）



外来受付（本館1F）



喫茶ラウンジ（新館1F）



外来待合室（本館1F）



通路（本館2F）



相談室（本館1F）



外科診察室（本館1F）



病室（新館2～5F）



化学療法室（本館1F）



応接室（新館6F）



談話室（新館5F）

呼吸器内科

気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患(COPD)・肺炎・呼吸不全などが対象です。

循環器内科

高血圧・不整脈・狭心症・心不全などが対象となります。

神経内科

めまい・頭痛・うまく力が入らない等の脳や脊髄・神経・筋肉の病気をみる診療科です。

放射線科

MRI・マルチスライスCTなど最新鋭の検査機器を用いて画像診断を行っています。

光生会病院だけでなく他院からの患者紹介も受け付けております。

下肢静脈瘤に対するレーザーを用いた日帰り手術（血管内焼却術）を行っています。

外科・消化器外科

胃・大腸・乳腺などから肝胆膵領域にいたる各種外科疾患の診断・治療を行っています。専門は消化器外科で、中でも肝臓・胆道（胆嚢・胆管）・膵臓外科を得意としています。胃がん・大腸がんなどの消化管のがんに対する手術も施行しています。また、乳がんやヘルニア・痔の手術も行っています。肝臓学会専門医により、B型・C型肝炎に対する最新治療も行っています。お困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。



リハビリセンター（本館1F）



整形外科

四肢・関節・靱帯・神経・血管などの病気と外傷・骨粗鬆症などについて、広範囲に渡って全般的に対応しております。リハビリテーション科とも連携し、治療期間の短縮に努めております。専門は軟骨部腫瘍で、良悪性診断と良性腫瘍の治療・悪性腫瘍治療後の定期検診・一部の化学療法・緩和ケア等を行っています。

リハビリテーション科

病気やケガなどが原因で身体に障害を受けた方に対して医師の指示の下、運動療法や物理療法・日常生活活動訓練等を行い、患者さまの生活の質の向上や社会復帰の手助けをしています。

眼科

白内障・緑内障・糖尿病網膜症など様々な眼疾患に幅広く対処します。

婦人科

思春期・成熟期・更年期・老年期の各期に最も適した治療法を選択することを心がけ、生理痛・過多月経・更年期症状・不正性器出血・不妊などの治療を行っています。



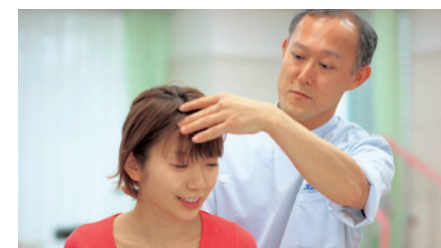
リハビリセンター入口（本館1F）



眼科診察室（本館2F）



婦人科診察室（本館2F）



最新鋭の検査機器を導入して些細な病状も見逃さない検査を行い、
疾病の早期発見に努め生活習慣病の予防を推進しています。
また、デジタル撮影装置を備えた健診バスによる巡回健診も行っています。



総合健診センター



健康診断は
予約制となっております。

総合健診センターフリーダイヤル

0120-613-266

【受付時間】 ●月～金 / 8:30～16:30
●土 / 8:30～12:00
●日・祝 / 休み

※上記時間内でのお願いいたします。



女性専用待合室（本館2F）



暗証番号式ロッカー（新館1F）



健診センター専用待合室（本館2F）



検査ルーム（本館2F）



保健指導室（本館2F）

健診内容

- 人間ドック
（光生会半日ドック・光生会一泊ドック・
レディースドック・肺ドック・脳ドック）
- 一般健診（雇入れ時健康診断・定期健康診断）
- 特殊健康診断（労働安全衛生法及び指針に基づいて実施）
- 生活習慣病予防健診（全国健康保険組合）
- 保健指導

オプション

- 全身MRI検査（DWIBS中心）
●脳MRI検査
●肺がん検査（CT・細胞診）
●胃がんリスク検診（ABC検診）
●子宮がん細胞検査
●子宮がん超音波検査
●乳がん検査（視触診＋マンモグラフィ）
- 卵巣がんセット検査
●アレルギー検査
●骨粗鬆症検査
●前立腺検査

【人間ドック・健診機能評価認定取得】 2018年4月現在

人間ドック・健診機能評価は、中立的な第三者機関である日本人間ドック学会が健診施設の評価を行い、
受診者が安心して健診を受けられるように改善していくことを目的としています。
当「総合健診センター」は、2006年12月16日に機能評価施設として愛知県下では8番目、東三河では初めての認定を受けました。

【検査費用のお支払いは各種クレジットカードもご利用いただけます】

JCB・Master・VISA・UFJ・DC・AMERICAN EXPRESS・AEON・NICOS

患者さまに快適で安全な検査を受けていただくため、
経鼻内視鏡・拡大内視鏡など最新の検査機器を導入し、
経験豊かな専門医とスタッフが高度な検査・治療を行っています。

消化器内視鏡センター



内視鏡を使った主な検査・治療

- 内視鏡的静脈瘤結紮術(ELV)・食道硬化療法 ————— 緊急出血などの静脈瘤を治療します。
- 食道拡張術 ————— 狭くなった食道を広げ、食物の通過をよくします。
- 異物除去 ————— 消化管内の異物を取り除きます。
- 胃ろう造設術 ————— 栄養を補うために、胃ろう(PEG)造設を行います。
- 胃・大腸ポリープ切除術 ————— 消化管のポリープを切除します。
- 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD) ————— 早期胃がんなどを剥ぎ取ります。
- 内視鏡的逆行性膵胆管造影検査(ERCP) ————— X線検査を組み合わせ、膵臓・胆のうを詳しく調べます。
- 内視鏡的乳頭切開術(EST) ————— 内視鏡を十二指腸まで挿入し、総胆管結石の除去をします。
- 内視鏡胆道ドレナージ(ERBD) ————— 総胆管の流れを改善します。
- 内視鏡的総胆管結石除去術 ————— 総胆管に詰まった石を除去します。



私たち医療法人光生会の
医師、看護・介護・リハビリの各スタッフ、
栄養士、生活相談員は、利用者さまに
安心して快適な療養環境・福祉サービスを
お届けしています。



長期の療養・介護も「光生会」です。

光生会グループには、長期の療養を必要とする慢性疾患をお持ちの方々を対象とした療養型医療施設「赤岩病院」や「赤岩介護医療院」、ご自宅での療養生活に不安をお持ちの方のための介護老人保健施設「赤岩荘」、グループホーム（共同生活）のサービスを行う「エバグリーン」など、さまざまなタイプの医療・福祉施設があり、「光生会病院」と常時連携をとりながら利用者さまに安心して快適な療養環境・福祉サービスをお届けします。

長期の療養を必要とする
慢性疾患をお持ちの方々を対象とした療養型病院です。

療養型医療施設 赤岩病院



- 院長 佐藤元彦
- 病床数 294床(うち回復期リハビリテーション病棟:58床)
- 所在地 〒440-0021 豊橋市多米町字蟬川33-70
- TEL. (0532) 62-2105
- FAX. (0532) 63-4170
- メールアドレス akaiwa@koseikai-hp.or.jp
- 設立 平成12年10月

療養型病院とは

慢性的な病気などがあり、長期に渡って療養を行う必要がある方(高齢者)のための病院として一般病院などの病床の中から都道府県知事の許可を受けた病床を有する病院のことです。一般の病床よりも厳しい施設基準が原則として求められており、長期療養にふさわしい看護・介護体制や療養環境を備えている病床群をいいます。「赤岩病院」は、施設・人員配置のいずれも基準を上回る体制で運営しております。

回復期リハビリテーションとは

脳血管疾患や大腿骨頸部骨折等の急性期治療を終えた患者さまに対し、ご自宅や社会に戻ることを目標として、機能訓練・日常生活動作訓練を訓練室・病棟にて早期かつ集中的にリハビリテーションを行うことです。赤岩病院回復期リハビリテーション病棟では、医師・看護師・介護福祉士・歯科衛生士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ソーシャルワーカー等専門職種が退院計画に基づいたチームアプローチを行い、患者さま・ご家族さまをしっかりとサポートしていきます。



医療と介護の複合的な需要に対する施設です。

赤岩介護医療院

- 施設長 佐藤元彦
- 入所定員 117床
- 所在地 〒440-0021 豊橋市多米町字蟬川33-70
- TEL. (0532) 62-2105
- FAX. (0532) 63-4170
- メールアドレス akaiwa@koseikai-hp.or.jp
- 設立 平成31年4月

介護医療院とは

医療と介護の複合的な需要に対する施設です。今までの介護療養病床が担っていた慢性期の医療機能、看取り・ターミナル機能とともに、生活の場としての機能を併せ持つ介護保険施設です。要介護認定を受けた「要介護1～5」の方が対象となります。主に「要介護4～5」の方が入所されています。

常に利用者さま主体の質の高い介護サービスの提供を心がけ、利用者さまのニーズにきめ細かく応える施設です。

介護老人保健施設 赤岩荘



- 施設長 玉木昌子
- 入所人数 定員90名(ショートステイ空室利用)
- デイケア(通所リハ) 定員80名
- 所在地 〒440-0021 豊橋市多米町字大門10
- TEL. (0532) 66-1123
- FAX. (0532) 66-1126
- メールアドレス akaiwaso@koseikai-hp.or.jp
- 開設 平成5年4月

楽しい生活リハビリで家庭復帰を目指して

介護老人保健施設「赤岩荘」は、ご自宅での療養生活に不安をお持ちの方や、退院後ご自宅での生活に自信のもてない方、あるいは認知症でお困りの方にご利用いただけます。一日も早くご家庭に復帰できるように、医師や各専門スタッフによる看護・介護・リハビリ等を通じて日常生活のお手伝いをいたします。また、利用者さまの心身機能の低下を防止し、ご家族の介護負担の軽減をはかるためのデイケア(通所リハビリ)やショートステイ(短期入所療養介護)のサービスもあります。

赤岩荘ケアプランセンター

介護保険のことなら何でもご相談ください。介護保険申請手続きから訪問調査まで、すべて無料で行なっています。TEL.(0532) 66-0002

赤岩荘地域包括支援センター

高齢者福祉のことなら何でもご相談ください。(相談無料) TEL.(0532) 66-1262

輝くいのち、守ります。
kouseikai



ご本人の心身の痛みの緩和や、ご家族の介護負担の軽減をはかるための施設で、グループホーム（共同生活介護）があります。

グループホーム エバグリーン



- 管理者 山本晋吾
- グループホーム 定員27名(9名×3ユニット)
短期入所有り
- 所在地 〒440-0021 豊橋市多米町字大門10
- TEL. (0532) 62-4434
- FAX. (0532) 62-4691
- メールアドレス ever@kouseikai-hp.or.jp
- 開設 平成14年1月

いつまでも若々しくとの思いから 常緑樹「エバグリーン」と名づけました

グループホーム「エバグリーン」は、9人づつの3ユニットがあります。認知症高齢者がその人らしくゆったりと暮らしを楽しむ場です。できる方は食事の支度や掃除・洗濯など、また、毎日の散歩・買い物や菜園の他、趣味の活動をなじみのスタッフが寄り添って、認知症の周辺症状を穏やかにし、少しでも入所者さまが自立できるように支援をしています。緊急時には、「光生会病院」「赤岩病院」「赤岩荘」と常時連携体制を整えております。通院も同行していますので、安心してお任せいただけます。



医療法人光生会では育児中の方も安心してお仕事をいただけるよう、勤務状況に応じた保育が受けられる保育所を用意しております。産休育休後も安心して復帰していただけます。

輝くいのち、守ります。
kouseikai

光生会保育所 きらら



入所条件

光生会保育所「きらら」に入所登録できる児童は両親のいずれかが、医療法人光生会の職員であり、「0才児から小学校就学前の児童」です。

利用の形態

通常保育、夜間保育、幼稚園・保育園との二重保育、春夏等の長期休暇保育

- 日中保育時間／8:00～19:00
- 夜間保育時間／16:00～翌朝9:30

利用定員

30名

0才児～保育園・幼稚園入園前児の保育

子どもにとっては初めて両親と離れ生活をする、社会への第一歩となる大切な時期です。「お子様と親御様の不安を信頼と安心へ」をモットーに、一人一人の成長を見守りながら保育いたします。

保育園・幼稚園からの二重保育、休日保育等

保育活動は用意していますが、日々の園生活より家庭的な保育マインドで子ども達を見守ります。

